

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

※※ スリップ事故を防ぐために ※※

- 凍結路面 ⇒ 『一瞬』のうちに、予想外の方向にスリップしてしまいます
- 冬道では、『急加速』、『急ブレーキ』、『急ハンドル』などの『急』のつく操作は禁物です
- スピードダウン、十分な車間距離、余裕を持ったハンドル・ブレーキ操作を心がけましょう

※※ 冬の交差点での事故防止 ※※

- 冬道は滑りやすい！ 停止線が見えないことを念頭に
- 交差点付近では、早めのブレーキ…そして安全確認
- 漫然運転、わき見で、信号や一時停止の見落とすおそれがあります
- 視野は常に広く、信号や標識をしっかりと確認しましょう

※※ 北海道内各地で重傷事故多発 ※※

- 車道を歩く歩行者を見逃さないようにしましょう
- 歩行者の進行を妨げないように、安全な間隔をあけるか徐行しましょう
- 凍結路面では、車は予期せぬ動きをしてしまいます
- 歩行者にも『優しい』、『思いやり』運転を心がけましょう

- 足元は、凍って危険です
- 「飛び降りる」ことは、厳禁
- 荷台、運転席から降りる時は、「足元」の確認

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降ろし確認OK！」

伊達 交互通行、誘導の男性はねられる

「前から走って来たダンプに気を取られ、前をよく見ていなかった」
警備員の男性が乗用車に停止を呼びかけましたが、そのまま突っ込んだ

2021年02月26日 19時59分

26日午前11時すぎ、伊達市の道道で道路工事のため車線の1つを規制して交互通行にしていたところ、交互誘導をしていた警備員の男性(55)が乗用車にはねられ、頭などを打ち、けがをしましたが、命に別状はないということです。警察は、乗用車を運転していた男性容疑者(79)をその場で逮捕しました。警察の調べに対し容疑者は「前から走って来たダンプに気を取られ、前をよく見ていなかった」と話しているということです。警察によりまずと事故当時、警備員の男性が乗用車に停止を呼びかけましたが、そのまま突っ込んだ。

夜7時 信号交差点

横断歩道を渡っていた小学生はねられケガ

姉弟が一緒に塾へ行く途中…軽乗用車運転の女性を現行犯逮捕

◇見落とすな！ 『赤信号』◇

◇『黄色信号』は…止まれ！◇

2021/2/27(土) 6:00

26日夜7時前、岐阜県の信号交差点で、塾に行く途中だった小学生の姉弟が横断歩道を歩いて渡っていたところ、走ってきた軽乗用車にはねられ、小学5年の姉(11)と小学3年(9)の弟がケガをし病院に運ばれましたが、意識はあり命に別状はないということです。警察は、運転していた女性容疑者(57)を現行犯逮捕しました。

対向車線にはみ出し 乗用車同士が正面衝突

26歳男性死亡、50歳女性軽傷

◇気のゆるみ、『スピード』を出し過ぎていませんか？◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2021/2/26(金) 9:49

25日午後6時ごろ、愛知県の路上で、乗用車同士が正面衝突しました。この事故で、片方の乗用車を運転していた会社員の男性(26)が、頭を強く打つなどして死亡しました。もう一方の乗用車を運転していた女性(50)は、腰を打つなどの軽傷です。警察は、男性の車が対向車線にはみ出した可能性もあるとみて調べています。